

# 貸借対照表

2022年 11月 30日 現在

株式会社ニッケ起ダイニング  
(単位：円)

勘定科目	金額	金額 (前年同期)	勘定科目	金額	金額 (前年同期)
流動資産	149,273,754	141,440,248	負債	158,279,353	162,286,548
現金	34,836	143,397	流動負債	155,256,927	159,864,122
当座預金	67,297,470	60,552,024	支払手形	0	0
普通預金	38,152	38,152	買掛金	9,948,585	10,412,794
別段預金	0	0	短期借入金	110,000,000	120,000,000
通知預金	0	0	未払金	0	0
定期預金	0	0	未払費用	29,267,198	27,218,647
その他預金	0	0	未払法人税等	512,000	71,000
(現預金計)	67,370,458	60,733,573	繰延税金負債	0	0
受取手形	2,202,592	946,885	未払消費税等	5,149,500	1,978,800
売掛金	48,321,797	49,994,034	預り金	379,644	182,881
有価証券	0	0	資産除去債務	0	0
短期貸付金	0	0	前受金	0	0
製品・商品	0	0	前受収益	0	0
仕掛品	8,973,213	7,509,156	保証金	0	0
原材料・貯蔵品	20,903,442	19,787,569	仮受金	0	0
前払費用	1,502,252	1,915,724	仮受消費税等	0	0
繰延税金資産	0	0	賞与引当金	0	0
未収入金	0	553,307	その他流動負債	0	0
仮払金	0	0			
仮払消費税等	0	0	固定負債	3,022,426	2,422,426
その他流動資産	0	0	長期借入金	0	0
貸倒引当金	0	0	長期預り保証金	0	0
			繰延税金負債	0	0
固定資産	36,482,827	46,155,533	資産除去債務	0	0
有形固定資産	13,527,690	19,017,530	退職給付引当金	3,022,426	2,422,426
建物	0	0	役員退職慰勞引当金	0	0
構築物	0	0			
機械装置	11,224,024	17,723,925			
車両運搬具	218,463	436,922			
工具器具備品	1,293,203	64,683			
土地	0	0	資本	27,477,228	25,309,233
建設仮勘定	792,000	792,000	株主資本	132,029,951	129,861,956
減価償却累計額	0	0	資本金	10,000,000	10,000,000
無形固定資産	13,455,137	17,638,003	資本剰余金	77,252	77,252
電話加入権	0	0	資本準備金	77,252	77,252
施設利用権	0	0	その他資本剰余金	0	0
営業権	0	0	利益剰余金	121,952,699	119,784,704
ソフトウェア	13,455,137	17,638,003	利益準備金	50,000,000	50,000,000
投資等	9,500,000	9,500,000	その他利益剰余金	71,952,699	69,784,704
投資有価証券	0	0	圧縮記帳積立金	0	0
出資金	0	0	別途積立金	0	0
長期貸付金	0	0	繰越利益剰余金	71,952,699	69,784,704
破産・更生債権	0	0	(当期利益)	(2,167,995)	(-11,808,085)
長期前払費用	0	0	自己株式	-104,552,723	-104,552,723
繰延税金資産	0	0			
その他投資	9,500,000	9,500,000			
貸倒引当金	0	0			
繰延資産	0	0			
合計	185,756,581	187,595,781	合計	185,756,581	187,595,781
受取手形割引高	0	0			
受取手形裏書高	0	0			

(注記事項)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産

原材料、貯蔵品

最終仕入原価法

仕掛品

総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

主として定率法によっている。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）、2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法によっている。

② 無形固定資産

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金 ……従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上している

② 退職金給付引当金 ……従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末自己都合要支給額を計上している。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 当期純利益金額 2,167,995 円